



若葉咲き乱るる



——っつーわけで  
本っ当申し訳ないっ！

後生のお願いだっ！

……兄さん  
いくら何でも  
後生が多すぎないか？

そうだったっけ？

いやもうほんと  
この通りです!!!

何度も金の無心は  
流石に気が引けるから  
小間使いとして  
自分の娘を連れてきたと

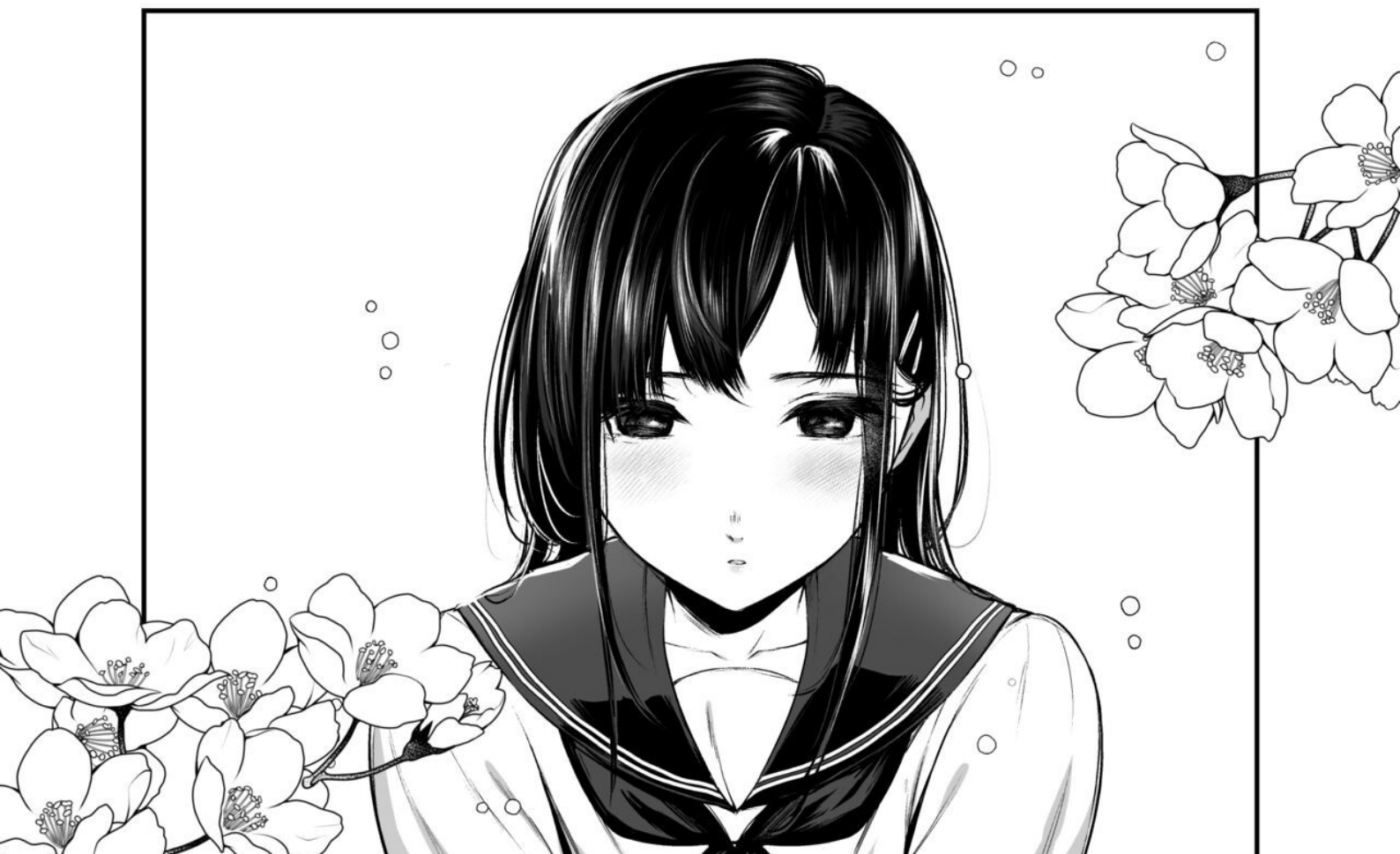
そそそ！  
流石大人気作家様や！

話が早いねえ〜

イッアア

天気の  
せい

はー……  
兄さん  
さすがにそれは……





ほら！  
若葉挨拶して



うちにいるなんかより  
よっぽどこっちのが  
環境が良いしさ！

家事炊事  
一通りできるし  
お前の仕事の  
邪魔はしないって！

はあ…



というわけで  
宜しく頼むぞ  
弟君よ！  
さらばだ！

馬鹿な兄の  
言い成りの  
可哀想な姪



来るす  
来栖…若葉  
…と申します…  
お世話になります…



妻、要するに  
あれの母親

長い闘病の末  
亡くなつたのには  
同情するが…

吹っ切れたと  
思つたら  
金が無いと  
頭を下げに来る



何か足りないものがあれば言ってくれ

はい  
有難うございます



この部屋は自由に使っているから

金の無心も新しい女でも出来たせいだろう

はい



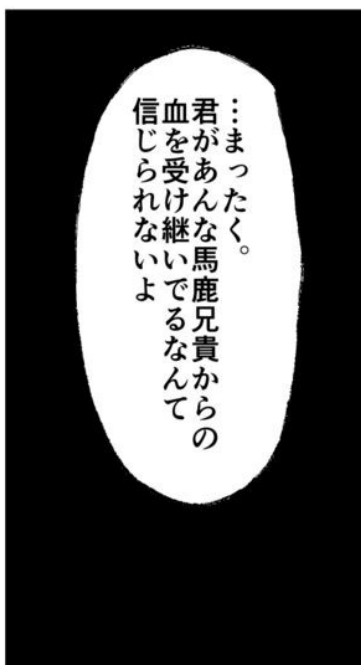
娘に手がからなくなつたと思つたらあの女漁りだ聞いて厭あきれる

本当に、酷い話だ



君は学生なんだから勉強が本分だ

炊事や家事も無理にする必要は無い



…まったく。君があんな馬鹿兄貴からの血を受け継いでるなんて信じられないよ



父親以外の  
男はまだ知らない



青くて  
青くて

じゃあ  
明日から  
宜しくねら

若葉

まっ  
羽休めだと思って  
好きに寛いでくれ





水をあげて光に当てて



大事に優しく育てよう



やがて若葉は



メス  
女の顔になる





こんなデカブツ  
ぶら下げてたら  
皆若葉のこと  
見てくるだろ？

僕に  
どうしてほしいか  
言ってみて

乳首を...  
先生の指でっ  
いっぱい...♡  
弄って  
欲しいです...♡

こうかな？

女にゅん

カリカリされるのっ♡  
あっ♡あっ♡あっ♡

あっ♡

ちゅ♡びゅ♡あっ♡  
カリカリされるの♡  
ダメえっ♡♡♡

気持ちよくてっ♡  
それっ♡あひっ♡  
ずっ♡♡♡♡♡



…学校にも  
行かないで

先生と助平な  
コトして

私は…  
悪い子…  
なんです

せんせえのこと  
意識し始めてから

乳首も  
おまんこも  
弄るのが  
止まらなくてっ♡

はっ♡  
はっ♡  
はっ♡

毎日っ♡毎日っ♡  
自慰が止まなくてっ♡

先生♡のこと  
見るたびっ♡

犯されたくってっ♡

もう…♡我慢っ♡  
ごめんなさいっ♡  
出来なかったんですっ♡

…だから♡

だからっ♡

先生の…♡

コレっ♡♡

ちんぽお…♡

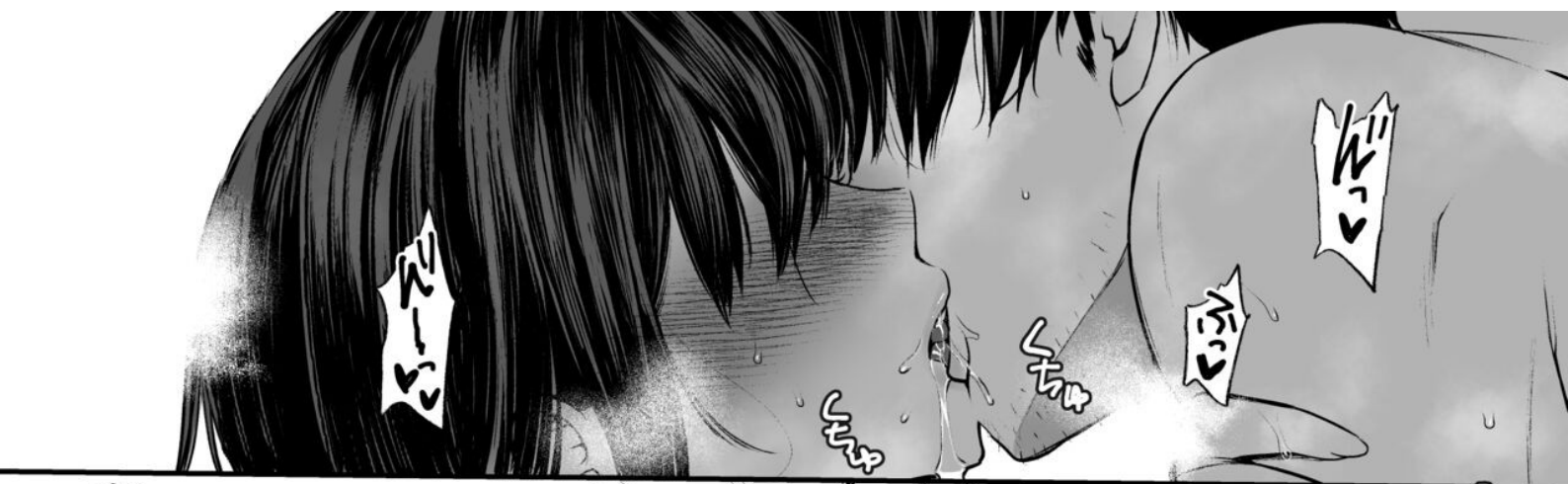
子供ガキのくせに  
ちんぽを欲しがる♡

悪い子  
なんです…♡

だから  
たっぷり…

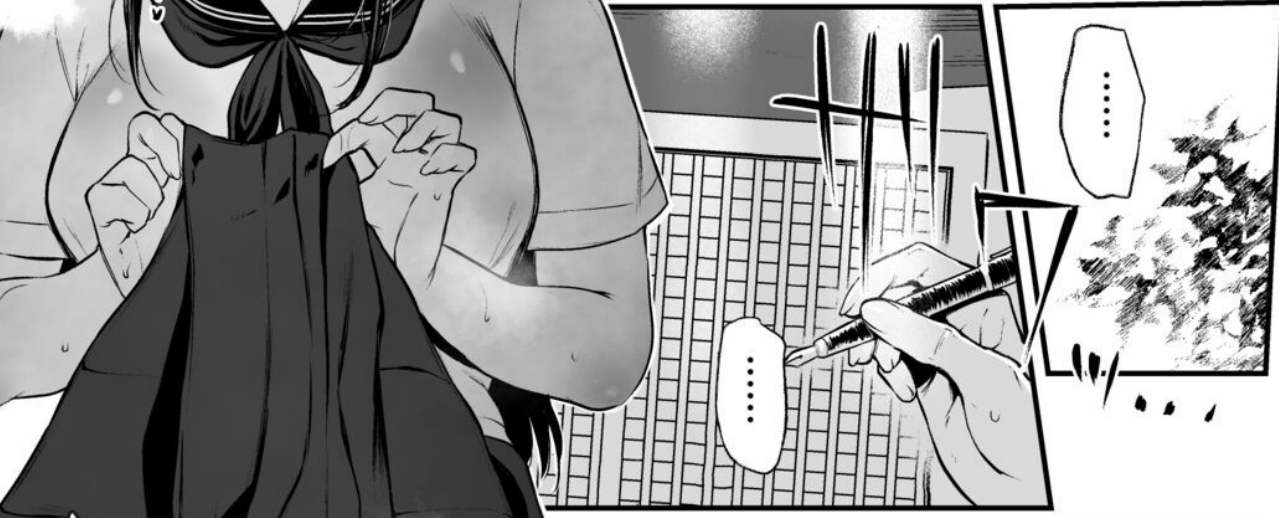
お仕置き…  
してっ♡

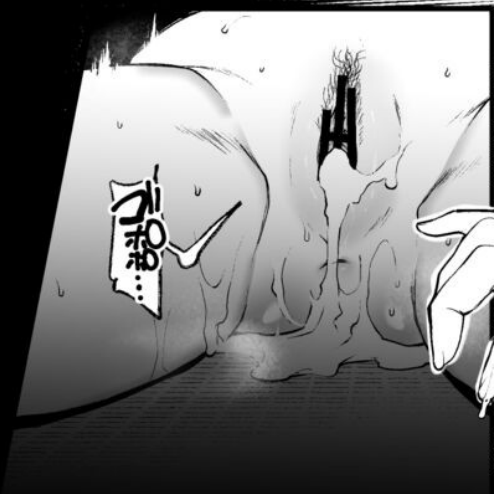














ほら 縛り方も  
こんなに詳細に  
書いてくれて…

無理言って  
譲って貰ったんだ



良い色だろ

知り合い  
好きなのやつが  
居てね





これ...っ♡  
すっご...っ♡♡

ほら  
出来た!



こっちも  
気持ちよく  
して貰わない  
とな



さあ  
若葉

惚けてるとこ  
悪いが





中々様になってる  
じゃないか!  
その恰好

がつついてくる  
若葉には  
丁度良い……



……



は

せんせえ…♡

は

は

意地悪  
しないで…

挿れて  
よお…♡

やめてくれ

は

そんな目で

あ、あ、  
ああ…

いっしょ

は

は



なんで  
そんなに  
幸せそう  
な顔を  
する

寂しかったのか



こんな  
なにして  
縛りつけて

押さえつけて

艶麗美と若乱  
やかたでくもは



自分勝手に性欲を  
ぶち撒け続ける

只の糞野郎  
なのに



せんせえ  
……っつ♡

もっと…  
滅茶苦茶に  
して…



僕は



クワッ

クワッ

グッ

クワッ

戻れない——  
もう

ハ









縄…  
解けちゃった……

やあやあ！

短い間だが  
若葉が  
世話になった！



春と共に  
やってきた  
彼女は

はあ…

コソコソ何ぞも  
出来よ  
からな  
やっぱ若葉が  
居ないと  
家事してくれる人が  
いなくてさあ！  
俺が  
育つ  
加良い  
から  
なーに  
またちつとアレな  
ときはまた  
世話になるからよ！



じゃああなた  
新作楽しみに  
してるぞ

弟よ  
ハイ

夏と共に  
去る

引き留める  
勇気もない  
男は

情けない  
声を出した

あ……



見かねた  
彼女が  
僕を見つめる



僕が育てた  
若葉は

若葉は

今日も雌の顔で。

咲き乱る。





若葉咲き乱るる。

